

臨時農業生産情報

(雪と降霜に対する技術対策)

令和5年4月7日

青森県「攻めの農林水産業」推進本部

青森地方气象台発表(2023年4月7日12時30分)「雪と霜に関する青森県気象情報 第1号」によると、青森県では、上空に寒気を伴った気圧の谷の影響により、8日夜から9日にかけて山沿いを中心に雪が降り、積雪となる所がある見込みです。また、9日朝は霜のおりるおそれもあり、注意が必要です。

今後の気象情報に注意し、次の事項に留意して、被害の未然防止と軽減に努めてください。

1 水稻育苗・野菜・花きのハウス等

必要に応じて、屋根雪は早めに下ろすほか、内側から支柱を入れて補強する。

2 水稻

- (1) ハウス育苗では、保温資材で被覆するか暖房器具で加温する。
- (2) トンネル育苗では、保温資材で二重被覆する。

3 野菜・花き

- (1) ハウス栽培では、保温資材で被覆するか暖房器具で加温する。
- (2) トンネル栽培では、保温資材で二重被覆する。
- (3) 露地栽培の場合は、べたがけ資材で被覆する。
- (4) 被害を受けても回復の見込みがある場合は、早急に葉面散布剤などの散布により、回復に努める。

4 りんご等果樹

- (1) 防霜ファンが設置されている園地では、ファンの始動温度を2℃に設定し、著しく低温になったときは、燃焼法を併用する。
- (2) 燃焼法では、気温が0℃になったら燃焼資材に点火する。
- (3) ぶどうの無加温ハウスでは、石油ストーブ等で加温する。

5 畜産

畜舎等の施設は、破損を防ぐため、支柱等で補強するとともに、積もった雪の除排雪を行う。



報道機関用提供資料	
担当課 担当者	(水稲) 農産園芸課稲作・畑作振興グループ GM 成田 真樹 (野菜・花き) 農産園芸課野菜・花き振興グループ【発行元】 GM 木下 均 (りんご等果樹) りんご果樹課生産振興グループ GM 小笠原 宜弘 (畜産) 畜産課経営支援グループ GM 木村 勉
電話番号	(水稲) 直通 017-734-9480 内線 5073 (野菜・花き) 直通 017-734-9481 内線 5076 (りんご等果樹) 直通 017-734-9492 内線 5092 (畜産) 直通 017-734-9496 内線 4814
報道監	農林水産部 (農商工連携推進監) 成田 澄人(内線:4966) 次長 及川 正顕(内線:4967)

【おしらせ】

青森県では、臨時農業生産情報をパソコンやスマートフォンにメール配信するサービスを実施しています。青森県農業情報のホームページ「農なび青森」からお申し込み下さい。

県民の皆さまへのお願い
新型コロナウイルス感染拡大防止



<https://www.pref.aomori.lg.jp/koho/covid19kakudaiboushi.html>